

# 総合戦略施策評価シート（平成27年度実績）

基本目標	安心な暮らしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	地域コミュニティの醸成支援
概要	全ての世代がコミュニティ活動に参加しやすく、安全・安心に住み続けられるコミュニティの醸成を支援する。

## 数値目標

指標名	基準値	目標値
住み続けたいと思う町民の割合	76.50% (平成27年度アンケート)	上昇 (平成31年度アンケート)

## 重要業績評価指標(KPI)

指標名	実績の推移				目標値	備考
	基準値	H28	H29	H30		
地域コミュニティに対する町民の評価（加重平均）	0.19				上昇	[参考] H28アンケート 0.09
【説明欄】(進捗状況・数値で表せない指標について)						

## 総合戦略プロジェクト評価

プロジェクト名	総合評価
みんなで地域コミュニティ再生・活性化プロジェクト	Ⅱ
成果や課題 (箇条書き)	プロジェクトは予定通り進行しているが、地域活動支援交付金、空き家対策など、さらなる推進を図るため、一部事業を改善する必要がある。

該当評価にレを入れてください

【参考】(総合戦略プロジェクト評価の評価指標／一部抜粋)  
 Ⅰ：プロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する  
 Ⅱ：一部、事業を改善する必要がある  
 Ⅲ：プロジェクト全体を見直す必要がある  
 Ⅳ：プロジェクトを休止・廃止する

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
	<input type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3:施策全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
	<input type="checkbox"/>	5:その他
説明		地域コミュニティ再生・活性化のためには、町民の力、地域の力が欠かせず、それらを発揮していただくための仕組みづくりに取り組む必要がある。 引き続き、地域活動の支援、町民活動の支援、空き家対策、地域再生協議会の活動支援などに取り組む必要がある。

## 今後の方向性

来年度に向けての課題や意見等	平成28年10月1日より町民活動の拠点となるサポートセンターを移転するが、町民活動のさらなる支援のため、機能強化に取り組む。 また、各地区への地域活動交付金について時代に合った制度へと見直しを進めるほか、地域の活性化、住民相互の交流、地域活動の推進のため、空き家対策や、一色小学校区地域再生協議会への支援などに努める。
----------------	--

最終評価者 [庁内評価委員会]

<input checked="" type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
<input type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3:施策を構成するプロジェクトを含め、施策全体を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
<input type="checkbox"/>	5:その他 [            ]
意見等	安心な暮らしを守り、住み続けられる地域を実現するために、地域コミュニティの醸成支援は重要な施策であることから、町民活動サポートセンターの移転に伴い、地域の主体的な活動を支える機能のさらなる充実・強化を図るとともに、関係機関の協力や地域の意見を得ながら、より一層、地域活動の促進に向けた取り組みが必要となる。